

# ハイブロン SA (リフレクションクラック抑制熱溶着型改質アスファルト乳剤)

NETIS 登録番号: SK-140004-VE (ハイブロン工法)

昭和瀝青工業株式会社

## 概要

ハイブロン SA は、非常に硬質な改質アスファルトを乳化させたリフレクションクラック抑制熱溶着型改質アスファルト乳剤です。基層面に多量に散布(0.8ℓ/m<sup>2</sup>以上)することにより厚層のタックコート被膜を形成します。

表層にアスファルト混合物を舗設するとアスファルト被膜は熱溶着によりアスファルト混合物下部の空隙に充填され(写真-1)、遮水性を有する層を形成して基層を保護します。



写真-1 乳剤の混合物下部への充填

## 特徴

○0.8ℓ/m<sup>2</sup>以上散布することにより、未散布時に比べ透水係数が 10<sup>-1</sup>~10<sup>-2</sup>cm/s 程度小さくなり高い遮水機能を有することができます(図-1)。

○表層に加熱混合物を舗設することで、熱溶着により強い接着力を発現し、混合物間のすべりを抑えます。

○既設舗装路面のクラック内に充填され、リフレクションクラックを抑制します。



写真-2 乳剤の散布状況

## 用途

○一般的なアスファルト舗装のタックコート

○薄層舗装などのタックコート

注) 散布前に路面上の埃を清掃して下さい。

## 荷姿

○ディストリビュータ (現場散布用)

(散布には、特殊ディストリビュータが必要です。)

○ドラム缶、1斗缶

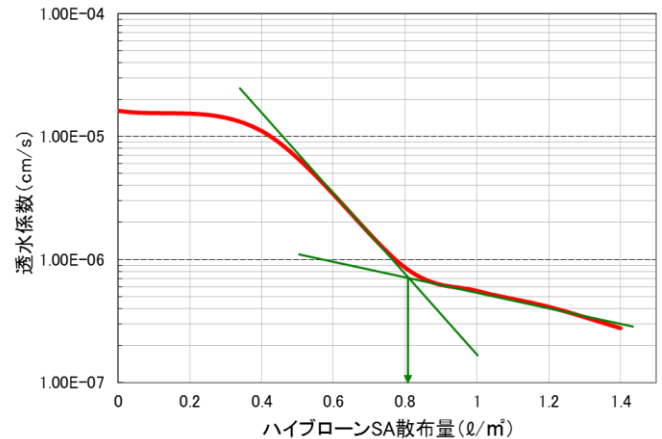


図-1 乳剤散布量と透水係数の関係

表-1 ハイブロン SA 製品規格

試験項目	試験方法	代表性状	社内規格
エングラード (25℃)	JIS K 2208	15	3~20
フルイ残留分 (1.18mm) 質量%		0.0	0.3 以下
粒子の電荷		陽 (+)	陽 (+)
蒸発残留分 質量%		62	60 以上
蒸発残留物	針入度(25℃) 1/10mm	10	20 以下
	軟化点 ℃	JIS K 2207	63.0
貯蔵安定度 (24 時間) 質量%	JIS K 2208	0.4	1.0 以下